

コルザはフランス語で「菜の花」 生活クラブ虹の街の機関紙です



目次

- 2 活動ファイル：海の学校
- 3 ひと：環境活動から ブロック活動ファイル：市原 ペイ
- 4 **特 集：社会的養護の子ども支援**
- 6 千葉グループからのお知らせ：風の村 街ねっと アーシアン
- 7 年末年始のおすすめ消費材 エッコロ福祉助成
- こんにちは！赤ちゃん♪せっけんプレゼント
- 8 今月の消費材：ひじき 10月のデポー

いなげの浜（写真左）と九十九里浜（同右）の海岸
のプラスチックごみ （2ページ） 海の学校より

虹いろフェスタ2021

2021.10.09 13:15 ~ 15:00

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

理事会だより（８月議事抜粋）

8月理事会は新型コロナウイルス感染防止対策のため、実出席とオンライン出席の併用で開催しました。

① 10月9日(土)に「虹いろフェスタ 2021～つながる・つなげる・動きだす～」を YouTube 限定配信で開催します。ブロック・委員会の取り組みや伝えたいことを動画にしてライブ配信し

7月の組織報告 総供給高 791,320,776 円
総組合員数 44,327 人（班 4,475 人 個別 22,808 人 デポー 11,474 人 その他 5,570 人）

ます。

② 国の「第6次エネルギー基本計画」に対するパブリックコメントを虹の街やブロックから提出します。また、ちらしで広く組合員個人にも提出を呼びかけます。

③ デポーみつわ台のリニューアル実行委員会を千葉ブロックに立ち上げ、2022年2月リニューアルに向けて活動をすすめます。

夏休み! オンライン「海の学校」

テーマ: 地球過熱化や社会状況の変化によって、海や魚はどう変わったの?

海や魚の『いま』を知って、私たちにできることを一緒にさがしてみよう!

これまでの海の学校は、漁港に集まり鰯を開いて干物をつくったり、海のことを学び交流していましたが、「コロナ禍でも海の学校を開催したい!」と今年はオンラインで企画。

7月22日、116人が参加しました。

千葉県漁業協同組合連合会の川名将之さん(写真)の授業は、「海と魚のお話し〜豊かな海を目指して〜」

千葉県は漁業が盛ん!

銚子漁港は水揚げ数量 28 万 t (2019 年農林水産省) なんと 10 年連続日本一! しかし県内全体の水揚げ量は 50 年前と比べ半分。さんまは 1980 年と比べ 2018 年は 1/6 に…。逆に、ぶりは 4 倍以上の漁獲量。温暖化と餌の関係、乱獲の影響もあるようです。

漁業・漁場の課題

- ①漁業就業者が 1988 年から半減。
- ②海洋ごみ問題。操業中にタイヤや電化製品などが混ざり、対策のため漁船で海底清掃を行っています。千葉県からの補助に加え、漁連で 5,000 万円を負担しています。2019 年の台風では港を埋めつく



した流木による大きな被害がありました。
③水温・水質問題。東京湾の海水温は 50 年前より 2℃上昇。大雨による河川からの急激な出水回数の増加により貝類の死滅や海苔養殖も打撃を受けています。冬場に海底にいるはずの黒鯛が海水温上昇で海苔漁場に留まり海苔を食べる被害も。原子力や火力発電所の冷却水は取水時 + 7℃で 1 年中排出されるので、再生可能エネルギーへの転換が急務です。

このようにさまざまな課題がありますが、漁業者の思いは見た目の「きれいな海」ではなく、魚介類が棲息できる「豊かな海」にしていきたいことです。

「放射能検査もしているので、皆さん、ぜひ魚を食べてほしいです」と川名さん。

東安房漁協の、ひじき・あじフライ・骨取り塩さばなどの生産者からはビデオメッセージが届きました(写真右下)。

消費委員会コーナーでは、子どもたちが大好きなクイズを考えました。

①市川・船橋・富津などで養殖されているものはな〜に? → 海苔

②千葉県の県魚は? → 鯛

環境委員会コーナーでは、プラスチックごみのお話しの紙芝居「あらくりくんと荒川生き物事件簿」(荒川クリーンエイドフォーラム提供)(左下)。

・県内のクリーンアップ団体の紹介と幕張の浜で活動する「ここから☆ビーチクリーン隊」の松井さんから活動の紹介。



・生活クラブの絵本「せっけん生活はじめませんか?」を読みながら合成洗剤の成分が海にそのまま流れてしまうことなどを学習しました。

質問コーナー(一部を紹介)

①しらすは千葉県で採れますか?

→とれます! 消費材に飯岡産釜揚げしらすの取組もあります

②魚に臭覚ありますか?

→ あなごをとる時に、いか・いわしを餌にして臭いを出しおびき寄せるので臭いを感じていると思います。

③ビーチクリーン活動を立ち上げるヒントを知りたい

→拾ったごみを捨てる場所の確保、道具の準備(千葉市は自治体からごみ袋やトンネルを提供)、活動に興味ある人を増やしていきました。

参加者から感想(アンケートから一部抜粋)

●鳥や魚がごみを食べてしまうことがわかりました ●とても楽しかったです ●海が大変な状況にあることがわかり、自分のできることをしていきたいです。

一人ひとりのこれからの行動が海の生き物を守り、私たち人間にも大きく影響すると痛感した海の学校でした。

消費委員会 亘 麻美 深町知子



虹いろフェスタ2021

10月9日(土) 13:15 ~ 15:00

つながる・つなげる・動きだす

2016 年から始まった生活クラブ虹の街の虹いろフェスタ。コロナ禍でも生活クラブの活動や生産者とのつながりを伝える機会にしたい!という熱い思いでオンライン開催をします。

YouTube 限定公開配信!

どこからでも参加できます。オンラインが初めての方もぜひご参加ください!まずは登録を!登録後 URL を返信します。



登録は↑こちらから

オンライン

ゲノム編集基本のキ!

〜食べても大丈夫? トマト・鯛・???〜

10月27日(水) 10:00 ~ 12:00

オンライン参加申込締切: 10月21日

ゲノム編集技術を知っていますか?

ゲノム編集技術は、生物が持つ遺伝子の一部を切断することにより、特定の遺伝子が担う形質を変化させることができる技術です。現在、遺伝子組み換え(GM)技術に代わり急激に、ゲノム編集食品が市場に出まわろうとしています。GM ナタネ自生調査でおなじみの、一般社団法人農民連食品分析センター 八田純人さんを講師に、問題点について話を聞きます。



申込は↑こちらから

ひと



市原ブロックで環境活動を行い、今年から運営委員として生活クラブの活動にも参加。今後は、せっけんの良さをすすめたいとアクティブな岡田さんに話を聞きました。

岡田直香さん
(2017年加入)

環境活動を始めたきっかけはどんなことから？

以前は神奈川に住み、ナケモノ倶楽部という市民団体（NGO）で低エネルギー・循環型な暮らしの提案やフェアトレード商品などを扱う仕事をしていました。結婚後、団体を辞め会員となりこれまで得たことを自らの暮らしや地域で実践し、アンペアダウン・味噌作りや畑・洋服の物々交換会・消費生活推進委員などしていました。子どもが生まれてからは食の安全性に関心が強くなり生活クラブ・地元の環境グループや公園内で畑を育てる会に入会。子どもが入園のころ、週の半分過ごしていた豊かな自然が身近にある御宿町

で子育てをしたいと6年前に移住。SNSで自然育児グループ・コロボックルを知り、磯遊びやつるかご・お醤油づくりなどを楽しんでいます。同じ感覚の居心地が良い仲間に出会え（生活クラブに入っている人が多い）ました笑。

コロナ禍、今はどんな活動をしていますか？

数年前まではウミガメの上陸調査のお手伝い。今春、親も子も楽しみ遊びながらの放課後ビーチクリーンやお話会や勉強会を通じて環境問題を自分ごとと捉えるきっかけになる場をと仲間とコミュニティをつくりました。固定種や自家採取の種をシェアするShare Seedsの「たねBOX」を

設け、センターの秋の展示会に参加予定です。

今後は、どんなことを？

生ごみ堆肥や落ち葉や枯れ草を活用した畑の土づくりを地域での活用につなげたいです。私の町では生活排水の一部が処理されずに海や川に流されているので、せっけんの良さも広められたいと思っています。

好きな消費材は何ですか？

原料に廃食油を使用しているせっけんの街・固型せっけん（うてなちゃん）を使い始めました。ジェルせっけんこはくは食用油をリサイクル。洗濯・髪の毛から全身用として香りづけにレモンガラスオイルを混ぜて使っています。



ブロック活動ファイル

市原

タネと私たちのミライ

7月11日、15歳で伝統野菜の種子を守るために起業した小林宙^{そら}さんを招いたトークイベントを開催。当コミュニティでのトークイベントが実現できたのは隣町の地域協力隊の方と、ご縁があって集まってくれた環境問題を意識して生きている仲間や地域の方々のおかげです。



↑藤井

↑小林さん

種のミライとは。彼の出版した本だけでなく私生活や畑のことなどの幅広い質疑応答では、誰にでも分かりやすく、敢然とした受け答えで個々に対応し、社会の流れに争わずに自分ができることをやり続けるという姿勢に、私たちもヒントやきっかけを得られたと思います。地域の小さなコミュニティから、種のように増えて広がり、やがて根付き、いつか大きな花が咲く、そんなパワーを感じました。これからご縁やつながりを大切に、コミュニティ活動をしていきたいと思っています。

コミュニティ「うみはあそ viva」 藤井愛由実

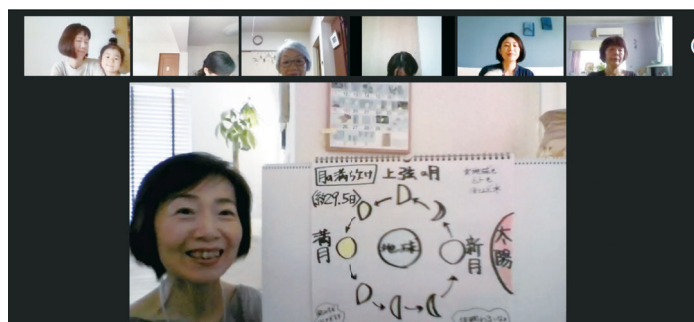
ベイ

ほんとのマクロビ知ってますか？

7月29日、「マクロビお話会」をZoomで開催し、20人が参加。大盛況でした。ルールや禁止事項だらけの、ストイックな食事療法と思われがちなマクロビオティックですが、講師の大松秀美さんのお話には、「アレダメ、コレダメ」が出て来ません。マクロ(大きい)ビオ(生命の)ティック(方法)の名の通り、視点は広く大きく深く寛容で、人間を含む自然物への愛情が溢れています。「季節の移り変わりや自分の体の声が教科書。参考書は歳時記カレンダー。季節を先取りした準備が生きる暮らしをし、食事に留まらず、太陽や月の活動と連動した健康管理が大切です」。

自然と一体だった昔の人の暮らしの知恵が満載のお話会でした。

運営委員 佐藤 薫



↑大松さんは、コミュニケーションひろばの講師です

施設を退所する子どもたちへ

少子化が叫ばれているなか、子どもたちは社会において大切な存在です。

しかし、子どもへの虐待や経済的な理由などで、子どもを育てられなくなるケースが少なくありません。

保護者のいない子どもや虐待児など、社会的養護が必要な子どもは、全国で約4万6千人と言われています。

かつては、親がいないために児童養護施設などに入っていました。現在では親はいるが何らかの理由で施設に入らざるを得ない子どもが後を絶ちません。

とはいえ、施設に暮らす間は十分ではないにしろ法律に守られています。18歳（措置延長で20歳、もしくは22歳まで）または15歳（中

はぐくみの杜を支える会 はばたき基金

特定非営利活動法人はぐくみの杜を支える会
今年5月の総会を受け、理事長に就任した
久保貴子さんにお話を聞きました。

はぐくみの杜を支える会

千葉県君津市にある児童養護施設「生活クラブ風の村はぐくみの杜君津」に暮らす子どもたちの支援組織です。はぐくみの杜君津

は、生活クラブ千葉グループの社会福祉法人生活クラブ（風の村）が運営。自然豊かな土地に6つの家と乳

児院赤ちゃんの家が1つ建ち、0〜18歳までの子どもたちが暮らしています。

「食事は家ごとに職員がつくり、暮らしの傍らで包丁の音やおいしい匂いを感じる何気ない日々の家庭の営みを大切にしています」

また、自立援助ホーム入力舎君津は、15〜20歳の若者が、自立に向けて働ながら生活しています。

はぐくみの杜を支える会には、はぐくみの杜・赤ちゃんの家・入力舎に暮らす子どもたちが、癒され、安心して暮らせる環境と、豊か

な生活体験ができるよう、皆さまからの会費や寄付をもとに支援をしています。

生活支援のボランティアを募り、食事作り・あそび・スポーツ・環境整備などの活動や、施設から巣立つ子どもたちのための自立支援もしています。

はばたき基金
2学期が始まるというよい新たな巣立ちに向けたカウントダウンが始まります。子どもたちの自立を応援するための「はばたき基金」も、いよいよ本格的に寄付募集を始める時期にきています。

「お金の不安」を少しでも軽くできたら
「今春巣立った子どもは『ひよつとしたら5分おきくらいに電話してきてる?』と思うほどに、電話してきていました。今ではあまり電話もかからなくなり、『便りがないのは元氣

な証拠』と安心しています」とはぐくみの杜の高橋克己施設長は話します。



これまでおおいで暮らしていた子どもたちは、一人暮らしを始める時はとても寂しい気持ちになります。また自立した途端に、「暮らすこと」「食べること」「お金のこと」を自分で対処しなければならず、18歳の子が一人で全部を抱えるには荷が重すぎます。

また、このところの新型コロナウイルスの影響により、飲食店のアルバイトがかなり減っています。国の奨学金など少しずつ整ってきていますが、授業料や生活費を自分で捻出しなければならぬ子どもたちにとっては死活問題です。

皆さん、未来ある子どもたちのために一緒に一歩を踏み出してください。よろしく願います。

はばたき基金 キャンパ募集

安定した暮らしが子どもの未来をつくれます。

夢や希望を描くスタートラインに立つことを支援する基金です。

宛先：特定非営利活動法人はぐくみの杜を支える会

ゆうちょ銀行の窓口または ATM から

郵便振替口座 00150-7-264978

他銀行から

店名：〇五八 店番：058 預金種目：普通預金

口座番号：4847199

* 寄付は年間を通じ受け付けています。



2つの基金のキャンパ等問合せ

福祉・たすけあい事業部 担当：柴山

tel：043-278-7768



学校卒業後、高校に進学しない場合）で施設退所する子どもたちに法の後ろ盾はありません。その後の進学の体制やサポート体制も、未だ不十分です。

施設に暮らす子どもたちの支援はもちろん必要ですが、施設を退所する子どもたちへの支援は、その後彼らが、人生を歩んでいくうえでも重要になっていきます。

虹の街は、社会的養護の下に暮らす子どもたちの自立の支援を2つの団体を通じて行っています。

はぐくみの杜を支える会の「はばたき基金」と、ちばこどもおうえんだんの「こども・若者未来基金」についてお知らせします。

ちばこどもおうえんだん こども・若者未来基金

認定特定非営利活動法人ちばこどもおうえんだん
理事長の湯浅美和子さんにお話を聞きました。

ちばこどもおうえんだん

社会的養護が必要な子どもたちに向けて自分たちができることを考え、どんな環境に育ったとしても、すべての子どもたちが自分らしい未来に向かって夢を描けるように、子どもたちを応援し地域全体で支えていくために設立されました。

**若者の自立を
おうえんし続ける
「こども・若者未来基金」**

「ちばこどもおうえんだん」のこども・若者未来基金は2017年からの4年間で、通常メニューと緊急サポートを併せて64人（87件）に3110万円の給付を行いました。ご協力いただきました皆さまに心より感謝申し上げます。

金の特徴でもある「伴走者」への聞き取りを行い、本人からは荷物のなかに入れたはがきに近況を書いて返信してもらいました。

そこから見たのは「コロナ禍でのオンライン授業・アルバイトの減少・生活費の工面・これからの就活」等への不安。そして就職した若者の転職の多さも気になりました。

厚労省が2019年度までの5年間に施設などを退所したおよそ2万人の若者を対象とする全国調査を行っています。対象者の3分の1にしか調査票を届けられなかったとのこと。

退所後の若者と継続した関係を持つことの難しさを物語っています。自立を支え続けることの必要性を改めて感じました。

引き続きのご支援をお願い申し上げます。

*基金には県内3生協（パルシステム・なのはな生協・生活クラブ）が参画し、組合員の寄付によって成り立っています。

こども・若者未来基金 2017～2020 年度給付状況（単位：円）

メニュー		2017 年		2018 年		2019 年		2020 年	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
通常	くらしスタート	4	1,158,440	4	800,000	10	2,300,000	10	2,490,000
	くらしサポート	2	2,160,000	7	5,160,000	6	3,840,000	10	5,652,000
	資格サポート	3	900,000	3	900,000	1	150,000	1	250,000
	まなびサポート	3	900,000	4	1,040,000	3	700,000	7	1,400,000
	入学金つなぎサポート	0	0	1	500,000	0	0	0	0
合 計		12	5,118,440	19	8,400,000	20	6,990,000	28	9,792,000
緊急	緊急サポート SOS *	0	0	0	0	3	300,000	5	500,000
総 計		12	5,118,440	19	8,400,000	23	7,290,000	33	10,292,000
助成をした人数（通常+緊急）		10 人		12 人		18 人		24 人	

* 2020 年名称変更。旧名称：途中も緊急もサポート



こども・若者未来基金 カンパ募集

生活クラブ虹の街は、ちばこどもおうえんだんの「こども・若者未来基金」の趣旨に賛同し寄付を募集します！

ちらしによるカンパ募集 第2回は10/25～配布。
デポーでも行っています。
WEBでのカンパの申込みはこちらから行えます！→



2018 年度に、まなびサポート・くらしスタート・くらしサポートで助成を受けた Y さんの声です



コロナ禍で、昨年はオンライン授業が多く、友だちと会うのを控えたりしていたので、ひとり暮らしの寂しさを以前より感じました。課題も多く、オンライン授業では理解しにくいこともあり、学業の方は大変でした。大学3年生になり、社会福祉士の資格を取得するための国家試験に向けて勉強中です。卒業後は、児童養護施設や児童相談所など、子どもに関わる仕事につきたいと思っています。

社会的養護のこどものくらしと自立を考えるシンポジウム 2021
知ってほしい！社会的養護のこどもたちのこと

オンライン 同時配信 10月31日（日） 14:00～16:30 参加費 無料

千葉商工会議所第2ホール
（千葉市文化センタービル内14階）
カレーハウス CoCo 壱番屋創業者
宗次徳二さん基調講演

申し込み10月18日まで→



主催：生活クラブ・パルシステム・なのはな生協・ちばこどもおうえんだん



生活クラブ風の村



事業本部：佐倉市王子台 1-28-8 ちばぎん臼井ビル4階

tel: 043-309-5811 fax: 043-460-8844

<https://kazenomura.jp/>

e-mail: info@kazenomura.jp

アール・ブリュット展 in 佐倉市立美術館 を開催します！

生活クラブ風の村では、2019年から美術家のこまちだまおさんを講師に招き、アール・ブリュット（生の芸術）活動を行っています。ふだんは月に1・2回、障がい児者の通所施設等で職員が寄り添いながら絵の具や粘土などを使って作品を制作しています。今年は初の取り組みとして11月に佐倉市立美術館で展覧会を実施します。出品するのは重心通所さくら・とんぼ舎さくら・あかとんぼ飯野（写真）の3施設のご利用者の皆さまです。作品は、あたたかさ・やさしさ・衝動・こだわり・喜びや安らぎといった心の動きを反映した不思議な魅力にあふれています。ご来場を心よりお待ちしております！



クラウドファンディングを実施しています！

アール・ブリュット活動をより多くの方に知ってもらうため・より良い展覧会にするために寄付を募集しています。サイトでは、活動のようすや展覧会への思いが掲載されていますのでぜひご覧ください。500円からのご支援が可能です。皆さまのご支援をお待ちしています！

期間：9月15日～10月22日

URL: <https://camp-fire.jp/projects/view/476835>



開催日時 11月23日（火・祝）～28日（日）10:00～17:00

※初日13:00開場、最終日13:00閉場

入場料 無料

場所 佐倉市立美術館3階市民ギャラリー（京成佐倉駅より徒歩8分）

※隣接駐車場は工事のため閉鎖しています。公共交通機関をご利用ください。

問合せ先 tel: 043-309-5811（担当：藤原）

mail: fujiwara.haruka@kazenomura.jp

コミュニティケア街ねっと 事業本部：千葉市稲毛区園生町1107-7



tel: 043-290-8015 fax: 043-290-8016

<https://www.ccmachinet.com/>

e-mail: info@ccmachinet.jp

街ねっとから新法人を創出！

～ 特定非営利活動法人 C's コミュニティ ～



佐倉市志津を中心に活動し、「障害者就労継続支援B型事業」をスタート。生活クラブ千葉グループにも参加します。ご支援どうぞよろしくお願いいたします！

■居場所機能をさらに拡充します

2015年から運営してきたC's cafeは、地域に欠かせない居場所であり見守りの場として定着してきました。また、高次脳機能障がい者やその家族の方々が情報交換や交流をする「こ〜じのうカフェ」（月1回）なども実施する場となっています。

■居場所であるカフェ事業の経営を安定させます

■障がい者の居場所と仕事を創出します

高次脳機能障がい者・多重債務者・生活困窮者の支援を行い、地域資源として居場所や就労の場の必要性を実感してきました。

..... C's cafeのCは4つのC

Cozy	居心地の良い・和気あいあいとした
Comfortable	心休まる・こちよい・リラックスできる
Care	お世話・介護
Communication	交流・感情・意思の伝達

アーシアン



事業本部：千葉市美浜区真砂5-21-12 1F

開所時間 13:00～16:00（水・土・日・祝日休み）

tel & fax: 043-279-8665

<https://www.jca.apc.org/earthian/>

e-mail: earthian93@jca.apc.org

2022年JVC国際協力カレンダー販売中！



写真家三井昌志氏が「笑顔」をテーマに6か国の子どもたちの日常を写真に収めています。「笑顔に国境はない」というメッセージが伝わり、こちらまで笑顔になる素敵なカレンダーです。

左：壁掛け用 1,600円（税込）560×385×2（mm）

右：卓上用 1,300円（税込）178×160×75（mm）使用時＊環境にやさしい紙・インク・紙リング（卓上用）を使用しています。

カレンダーの収益は、JVC（日本国際ボランティアセンター）＊の「ラオスの村人の生活を守るための農業と森林保全プロジェクト」に寄付します。ご購入は、千葉事務所・アーシアンショップ柏・センター展示会または千葉カタログ（10月）に取り組みがあります。

＊JVC: アジア・アフリカ・中東・東日本大震災の被災地で支援活動を行っている国際協力NGO。



- ① 上生菓子 6個 1,296円 ② 日本の金華豚ローストポーク 315g 1,620円
③ 国産うなぎの笹ちまき 45g×8個 1,695円

クリスマスとお正月の新しい顔ぶれをご紹介します！



- ④ クリスマスケーキ・ルージュ 7×17×5.5cm 1,774円 ⑤ シードル（りんごの発泡酒）750ml 1,684円 ⑥ ごろごろミートの彩りピッツァφ20cm×2枚 1,234円

*②④⑤⑥はクリスマス企画、①③は正月企画で注文時期が異なります。価格は税込みです。

ローストチキンをつくろう！



ピオサボマイスター*の調理提案！

鶏を丸ごと1羽調理して、切り分け方、丸ごと食べきるアレンジなど、消費材を使ったレシピと丹精国鶏のおいしさのひみつをお伝えします。

10月後半に各ブロックでオンラインの講座を開催します。詳しくは、ブロック機関紙・各センターへ。

丸鶏は、11月の早期注文で。デポーは、同時期に生の丸鶏の予約受付をします。

*ピオサボマイスター（10人）は、ピオサボマイスター講座の講師として認定され、ピオサボを広めるため、消費材とその調理方法などについて広く伝える活動をしています。

エコロ福祉助成 2022年度助成事業 団体募集！

生活クラブ虹の街には、組合員からの毎月100円の掛金で運営するたすけあいのしくみ「エコロ制度」があります。「エコロ福祉助成」は、誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりをめざし創設した「エコロ福祉基金」の一部で、原資は掛金から積み立てています。

助成を通じ、生協の事業や運動だけでは解決できない課題に取り組む団体の皆さんの活動を応援し、共に持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいます。この機会にエコロ福祉助成を通じて、福祉の自給圏づくりにご参加ください。

助成総額 200万 上限 30万円/1団体

受付期間 9月27日（月）～11月1日（月）必着

助成対象 高齢者・障がい者・生活困窮者・子ども・子どもの親（保護者）・若者が暮らしやすい社会になるための事業またはその事業に必要な調査・研究

事業期間 2022年4月1日～2023年3月31日

受付窓口・問合せ 生活クラブ虹の街 福祉・たすけあい事業部
tel: 043-278-7768 fax: 043-279-7490



配達時またはデポーフロアに提出してください。

こんにちは！赤ちゃん♪ せっけんプレゼント お誕生おめでとう！

せっけんを使うことで環境問題を考えるきっかけにしてほしいと、お母さんと赤ちゃんに、生活クラブのせっけんを贈ります。

堀 蒼佑（そうすけ）ちゃん	2020.07
内田 拓利（たくと）ちゃん	2020.11
矢代 湊亮（そうすけ）ちゃん	2020.12
種市 蒼士郎（そうしろう）ちゃん	2021.01
山下 夏芽（なつめ）ちゃん	2021.07
大林 宏瑤（こうよう）ちゃん	2021.07



組合員氏名		組合員番号		申込締切
こんにちは！赤ちゃん♪せっけんプレゼント 申請書 （太枠の組合員氏名と番号を記入してください）				
赤ちゃんの なまえ	ふりがな	赤ちゃんの生年月	20 年 月 生まれ	1歳の誕生日の前日までに申請してください。
	(男・女)			
『コルザ』に掲載してもよろしいですか。 (はい・いいえ)				



↑ WEBからの申請はこちらから

ひじき

千葉県南部の南房総では、親潮と黒潮がぶつかる海流と独特の海底地形の影響で栄養豊かで良質なひじきが育ち、3～4月にかけての大潮の干潮時が年に1度の収穫時期です。潮が引くと、海流の恩恵を受けて茎が太く長く育ったひじきが磯一面に広がっています。生のひじきは黄褐色。待ちかねた漁協の組合員がいっせいに鎌で丁寧に刈り取ります。ゴツゴツした岩場で、潮溜まりに浸かりながらの作業です。

潮が満ち始める頃、刈り取ったひじきを籠に目一杯詰めて（20～30kg）背負い、岩場をトラックまで何往復もして運びます。

独特の製法でつくられる房州ひじき

集められたひじきは鮮度のいいうちに漁協の加工場で約2時間釜茹で、そのまま約2時間蒸らし、機械



で30分以上かけて乾燥。これは「房州製法」とも呼ばれ、こうしてつくられたものを「房州ひじき」と呼んでいます。手間隙がかかる製法で、千葉県と徳島県（牟岐東漁協）など、一部でのみ行われています。

茎が太くて、長くて、やわらかい

生の原藻をすぐに加工するため、水で戻しても太くて艶やか、しっかりした食感とひじき本来の旨味が味わえます。一般的にひじきは茎の細いものが商品価値が高いとされてきました。これに対して房州ひじきは、製法特製から生じる「シオノコ」と呼ばれる白い粉がカビと誤解され、また太い茎が見た目の悪さから価値が低く見られがちでしたが、この白い粉の正体は、旨み成分なのです。

鉄分・食物繊維の宝庫

100gに含まれる鉄分と食物繊維はトップクラス。貧血気味の人や腸内環境を整えたい人は、食生活に取り入れてみてはいかがでしょうか。

鉄分		食物繊維	
ひじき	58 mg	ひじき	51.8g
しじみ	8.3	おから	11.5
丸干いわし	4.4	ゆで大豆	8.5
あさり	3.8	モロヘイヤ	5.9
納豆	3.3	ごぼう	5.7

消費委員会メンバーのおすすめ 千葉県漁連の消費材

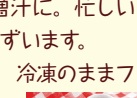
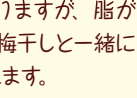
盤州干潟産青とびおにぎりのり 香りがよくカットされているので使いやすい。おにぎりはもちろん、そのまま子どものおやつになっています。

いわし蒲焼缶 骨まで食べられて、蒲焼丼はもちろんご飯に混ぜ込んでおいしい。ストックしておくとも便利で、お弁当のおかずにもなります。

ひじき いわずと知れた定番。**真いわし** 下処理の手間はありますが、脂がのっていておいしい。圧力鍋で梅干しと一緒に醤油味で煮ると骨まで食べられます。

冷凍しじみ 冷凍のままお味噌汁に。忙しい時に重宝します。冷凍室には必ず入れます。

フライパンでおさかなナゲット 冷凍のままフライパンで調理でき、お弁当に大活躍。魚嫌いな子どもでも手軽に魚の栄養がとれます。



10:00 オープン!
デポー

お休み
10月
10月10・17・24日
11月14・21・28日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

今月のトピックス

周年祭

10/29・30 おおたかの森

生まぐろ入荷

10/9 新松戸 10/15 木刈 10/29 園生 10/30 浦安

うなぎ蒲焼即売 10/30 おおたかの森

消費材紹介キャンペーン週替わりでおすすめ品がお得

10/11～16 とろーり加糖ヨーグルト・マヨネーズびん入り・

信州たのめの里森が育てた天然水 500ml (15% off)

10/18～23 脂肪と酸味をおさえたプレーンヨーグルト・

おとうふ揚げ・パックだし・

信州たのめの里森が育てた天然水 2L (5% off)

10/25～31 ミックスチーズ・焼売・みりん風醸造調味料

牛乳キャンペーン週替わりで牛乳各種が特別価格

10/11～16 ノンホモ牛乳 (10円 off)

10/18～23 パスチャライズド牛乳 900ml・紙パック (10円 off)

新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策を継続中です。

- 交流会・試食などは引き続き当面中止します。
- フロアでは、定期的な消毒と換気、ワークスによる対策中。

10月のデポー

イベント・入荷案内

黒豚入荷 10/7
平牧金華豚入荷 10/21
ほうきね牛入荷 10/15・16・11/6

漬魚ウィーク 10/11～16
辛子明太子・漬魚など泰山食品のおすすめ品
まるごと栃木まつり 10/15・16
デポーの食糧基地：栃木を紹介。2日間連続入荷のほうきね牛

黒姫和漢ウィーク 10/18～23
黒姫和漢研究所とその消費材を紹介。杜仲茶
クッキーウィーク 10/18～31
ワークス・コレクティブ歩とその消費材を紹介。おすすめクッキー

秋鍋団らんフェア 10/22・23
三元豚 3品目・ごまだれ・白だし 500ml など
プレス・オールターナティブウィーク 10/25～31
おすすめのチョコレート類
ハロウィンフェア 10/29・30
丹精鶏もも・ムネ、かぼちゃアイスなど

5% off
5% off
5% off
5% off
5% off
5% off

組合員の皆さまへ ご協力をお願い

- ・来所時のマスク着用と手指消毒を（ワクチン接種済みの方も）。健康上の理由でマスク不着用の方へのご理解をお願いします。せきや発熱等の場合は入店をご遠慮ください。
- ・混み合う時間帯を避けてください。（13:00～15:00 比較的空いています）・お買い物はなるべくお一人をお願いします。



↑デポー情報



スマホで簡単に注文
できます！注文用紙
提出翌日のAM11:30
まで注文ができます。

葬儀に関するアンケートにご協力ください

生活クラブ共済連の葬儀事業は、福祉・たすけあい事業の一環として2006年より取り組みを開始。より良い葬儀事業の在り方を考えるために皆さまにWEBによるアンケート調査をお願いします。期間～10/15（金）
こちらから→

